

運賃改定に関する FAQ

Q1. なぜ運賃改定を行うのですか？

- A. 平日朝の通勤時間帯の混雑緩和や多様な働き方を後押しするため、割安なオフピーク定期券の導入と通常の通勤定期券の運賃を改定いたします。また、駅のバリアフリー化をさらに進めていくため、鉄道駅バリアフリー料金を設定します。

Q2. なぜ東京の電車特定区間のみを利用する場合において、運賃改定の対象としたのですか？

- A. 東京の電車特定区間は、多くのお客さまにご利用いただいております。混雑緩和に資することやバリアフリー設備の整備計画と概ね合致する範囲です。また、お客さまのご利用実態やわかりやすさなどを考慮して、現在の当社の運賃体系を変えることなく設定できるため、電車特定区間内を対象エリアといたしました。

Q3. オフピーク定期券導入に伴い、なぜ通勤定期券を値上げするのですか？

- A. 現行の通勤定期券より約 10% 割安なオフピーク定期券の導入に伴う減収分を補うため、通常の通勤定期運賃については当社の定期収入全体として増収としない範囲で、改定させていただくこととしました。

Q4. なぜ会社全体として増収としないように改定する必要があるのですか？

- A. 今回の改定は、オフピーク定期券と通常の通勤定期券に価格差を設けることによってピークの分散を促すことが目的となりますので、定期運賃の値上げによる増収を目的とした運賃改定ではありません。なお、鉄道駅バリアフリー料金については、駅のバリアフリー設備の整備費用等に充当いたします。

Q5. なぜ、鉄道駅バリアフリー料金を設定するのですか？

- A. 当社はバリアフリー設備の整備促進は重要な経営課題の一つと考えています。これまで国や地方自治体と協力しながら、駅のエレベーター等のバリアフリー設備の整備を進めてまいりました。一方で、厳しい経営環境の中、整備や維持にかかる多額の費用が課題となっております。このため、国により新たに制度化されました鉄道駅バリアフリー料金制度を活用し、鉄道駅バリアフリー料金を設定することで、バリアフリー設備の一層の整備促進に取り組んでいきたいと考えています。

Q6. なぜ、オフピーク定期券の運賃は、現在の定期運賃より約 10% 値下げするのでしょうか？

- A. 当社が実施しました市場調査等におけるオフピーク定期券の購入意向を踏まえ、オフピーク定期券の想定発売枚数、通常の定期運賃の必要な値上げ幅および導入効果等を総合的に勘案し、オフピーク定期券の運賃を約 10% 割引で設定することといたしました。

Q7. なぜ、通常の定期運賃は、現行の定期運賃より約 1.4% 値上げするのでしょうか？

- A. 通常の定期運賃につきましては、オフピーク定期券の導入に伴う減収額等を踏まえ、お客さまに過度なご負担にはならないように、当社の定期収入全体が増収にならない範囲で、改定させていただくこととしました。

Q8. 磁気定期券にはオフピーク定期券の設定がありませんが、なぜ値上げとなるのでしょうか？

- A. 現在、磁気定期券のみで提供しているサービスは、「山手線内均一定期券」のみとなります。基本的には東京の電車特定区間内においては、Suica 定期券をお選びいただける環境を整備しており、当社として Suica 定期券の利用を促進しています。

Q9. 普通運賃に加算する鉄道駅バリアフリー料金はなぜ 10 円なのでしょうか？

- A. お客さまの過度なご負担にならないようにという趣旨や、国により実施しました価格感度の調査結果等を総合的に勘案のうえ、片道乗車1回につき 10 円の料金を設定することとしました。

Q10. 1 カ月の通勤定期運賃に加算する鉄道駅バリアフリー料金はなぜ 280 円なのでしょうか？

- A. 普通運賃に設定する1乗車 10 円の料金をベースに、現在の通勤定期運賃の平均割引率を踏まえ、1カ月の通勤定期運賃に 280 円の料金を設定することとしました。3 カ月 790 円、6 カ月 1,420 円の設定額についても同様です。

Q11. 入場料金、定期入場料金にも鉄道駅バリアフリー料金を設定するのでしょうか？

- A. 入場料金や定期入場料金には鉄道駅バリアフリー料金は設定いたしません。一方で、入場料金や定期入場料金は駅係員のオペレーション等を踏まえ、当社は初乗り区間の運賃と同額に設定することとしております。今回、東京の電車特定区間の初乗り運賃が改定されることに伴い、入場料金等も改定することとなります。

Q12. 鉄道駅バリアフリー料金はどのような券種に設定するのでしょうか？

- A. 鉄道駅バリアフリー料金は、東京の電車特定区間のみをご利用になる場合の普通運賃と定期運賃（通勤）に設定することとなりますので、普通乗車券、通勤定期券のほか、団体乗車券、グリーン定期券、FREX にも設定いたします。また、身体障害者割引や学生割引等の各種割引についても、普通運賃や定期運賃をベースに運賃計算しておりますので、鉄道駅バリアフリー料金の設定対象となります。

Q13. 特別企画乗車券には鉄道駅バリアフリー料金が設定されるのでしょうか？

- A. 「新幹線 e チケット」「タッチで GO ! 新幹線」「大人の休日倶楽部割引」「ジパング割引」「レール&レンタカーきっぷ」で、東京の電車特定区間のみをご利用になる場合は、ご利用の区間・距離によって、鉄道駅バリアフリー料金が加算される場合があります。

Q14. 対象エリアである東京の電車特定区間以外の駅からまたがって乗車する場合には、鉄道駅バリアフリー料金は設定されるのでしょうか？

- 電車特定区間以外の駅とまたがって乗車する場合には、鉄道駅バリアフリー料金を設定いたしません。これは
A. 「近い駅までの運賃より遠い駅までの運賃の方が安い」という逆転現象を発生することを防ぐためとなります。

Q15. 新幹線を利用する場合にも鉄道駅バリアフリー料金は設定されるのでしょうか？

- A. 新幹線をご利用になる場合で、電車特定区間のみをご利用となる場合についても、鉄道駅バリアフリー料金の対象となります。具体的には東京・上野・大宮の駅相互間を新幹線をご利用になる場合や、同区間の新幹線を経由して電車特定区間の駅を利用する場合が対象となります。

Q16. なぜ改定時期は 2023 年 3 月 18 日となるのでしょうか？

- A. 2023 年 3 月 18 日は当社のほか、他社の運賃改定等も予定しています。運賃の設定や変更に伴う作業を個別に実施した場合、お客さまへのご案内が複雑になることや各事業者の準備に関わる負担も大きいことから、ダイヤ改正日に同時実施することといたしました。